

陳 情 文 書 表

(保健福祉局)

受 理 番 号	2 2 9	受 理 年 月 日	令和3年4月22日
件 名	感染症に対する保健所の機能強化の要請		
要 旨	<p>保健所は戦中から戦後、当時国内の死亡原因の第1位の慢性感染症の結核撲滅に尽力し、その間に治療薬が開発され、公衆衛生の向上と栄養状態の改善により慢性感染症の結核が大幅に減少した。また、母子保健の向上にも尽力し、そのほかにも多岐にわたって公衆衛生の要として役割を果してきた。その後、疾病構造の変化、地方分権の進展、公的医療保険（国民皆保険制度）の確立等社会環境の変化により、保健所は大幅に減少した。</p> <p>しかし、国内に新型コロナウイルス感染症の第3波が押し寄せ、保健所は危機対応の限界を露呈した。</p> <p>海外との交流が再開された場合のパンデミック、人獣共通感染症の流入や毎年頻繁に起きる自然災害に備えるためにも、公衆衛生の要となる保健所の機能強化は必要である。</p> <p>については、国に対して保健所の機能強化の意見書を提出することを願う。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	教育福祉委員会		